

第61回 SGRA フォーラム

日本の高等教育のグローバル化!?

2018年10月13日(土) 13:30~16:30

早稲田大学国際会議場第一会議室

(総合司会) **張建** (東京電機大学特任教授)

【問題提起】 **沈雨香** (早稲田大学助手) アンケート調査の報告
「スーパーグローバル大学(SGU)の現状と若者の受け止め方：早稲田大学を例として」

【講演1】 **吉田文** (早稲田大学教授)
「日本の高等教育のグローバル化、その現状と今後の方向について」

【講演2】 **シン・ジョン Chol** (ソウル大学) 逐次通訳付
「韓国人大学生の海外留学の現状とその原因の分析」

【パネルディスカッション】(モデレーター) **シム・チュンキャット** (昭和女子大学准教授)

○事例報告
・ **関沢 和泉** (東日本国際大学准教授)
・ **ムラット・チャクル** (関西外国語大学講師)
・ **金 範洙** (東京学芸大学特命教授)

「グローバル人材育成とはなんだろうか。」

グローバル人材の育成には、多方面かつ世界規模な観点での議論と政策が不可欠であるが、現在の諸政策は日本人の外国語能力向上と異文化理解の体得を推進するに留まっている。

一方、教育の受け手である若者がこの現状をどのように受け止め行動しているのかはあまり議論されず取り残されたままである。

今後、スーパーグローバル大学(SGU)から全国の大学にグローバル人材育成教育の政策がさらに促進・拡大されることを踏まえ、本フォーラムでは、高等教育のグローバル化をめぐる大学と学生の実態を明らかにし、同様の施策をとる他国との比較を通して同政策の意義を再検討する。

参加費：無料

お問合せ・参加申込：SGRA事務局までお名前・ご所属・ご連絡先をお送りください。

(フォーラム後に懇親会を予定しています。こちらにもご参加の方は合わせてご連絡ください)

sgra-office@aisf.or.jp 03-3943-7612 (平日 10:00~17:00)



主催：「日本の高等教育のグローバル化」実行委員会
共催：渥美国際交流財団関口グローバル研究会(SGRA)
助成：鹿島学術振興財団